

平成26年度事務事業評価調書

整理番号	6	枝番	3
評価担当課	健康福祉部地域包括支援センター		

1 施策体系と事務事業

事務事業名	総合相談事業			
総合計画の位置づけ	有 無	基本目標	2	安心して健やかに暮らせるまちづくり
		主要施策	5	高齢者福祉の充実
		基本事業	2	介護予防事業の推進
		実施計画事業	1	地域包括支援センター事業の推進

2 事務事業の概要等

目的(何のために)	高齢者に関する総合相談支援と、訪問による高齢者の実態把握や支援を行う。			
対象(何を又は誰を)	一般市民			
手段＝活動(仕事) (どのような方法で)	相談者から直接窓口や電話で相談を受け支援を行ったり、訪問による支援を行う。			
意図(どのような成果を期待しているか)	高齢者の様々な相談を受け付け、適切な機関や制度、各種サービスにつなぎ、必要に応じて継続的にフォローをする。			
事業実施主体	名寄市			
事業実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等 請負 その他()
事業実施期間	始期	平成19年度	終期設定	有(終期 年度) 無
根拠法令・条例等	介護保険法			

3 事務事業の現状

(1) 達成状況等の推移

	指標名及び内容		単位		H23	H24	H25	H26見込	目標年度 (年度)
	活動指標	1			相談件数	件	目標	1,000	1,150
実際に相談を受けた件数			実績	1,164	1,282		1,285		3,731
2			目標						
			実績						
3			目標						
			実績						
成果指標	1	相談件数	件	目標	1,000	1,150	1,150	1,150	3,300
		実際に相談を受けた件数		実績	1,164	1,282	1,285		3,731
	2		目標						
			実績						

(2) 事業費の推移

(千円)

区分	H24決算	H25決算	H26予算	平成25年度の事業費内訳	
事業費	11,072	9,927	11,203		
国道支出金	6,560	5,882	6,638	臨時職員賃金	8,184
地方債	0	0	0	臨時職員社会保険雇用保険料	1,200
その他	2,186	1,961	2,213	報償費	358
一般財源	2,326	2,084	2,352	普通旅費(研修受講)	185
人件費	41,763	40,748	40,748		
平均給与額	6,629	6,468	6,468		
担当職員数	6.30	6.30	6.30		
総事業費	52,835	50,675	51,951		
対前年比(%)	—	96	103	コストの算出方法	
事業コスト	41	40		総事業費/実績件数	
活動指標1					
活動指標2					
活動指標3					

※H26年度平均給与額は仮の数値です

(3)事業スタート後の情勢変化やこれまでに取り組んだ改善点

情勢の変化	
改善点	指摘事項 <input checked="" type="radio"/> 有 () <input type="radio"/> 無

4 事務事業の点検

以下の視点から点検し、(a:高い、b:やや高い、c:やや低い、d:低い)から選択し、その理由等を記入すること。

項目	評価	判定した理由・説明等
妥当性 市が主体的に実施すべきか、社会・市民ニーズに適合しているか？	a	高齢者が増加しており、住み慣れた場所で出来る限り自立した生活が過ごせるよう、心身をはじめ、住まいや財産等の様々な問題を持つ高齢者や高齢者を抱える家族の相談が増えており、適切な支援につなげられるよう市として総合相談業務の必要性が求められている。
有効性 目的を達成するための方法として有効か？	a	高齢者にかかる生活での相談は、高齢者の増加に伴い増えており、適切な支援に結びつけるためには、総合相談は有効である。
効率性 経費に見合った成果が発揮されているか、コスト削減の余地はないか？	a	経費に見合った成果は発揮されており、コスト削減は難しい。
公平性 受益者負担は適正か、受益者に偏りがな いか？	a	本人や家族、地域住民、関係機関からの相談を随時受けており、隔たりなく実施をしている。
達成度 活動指標、成果指標の達成度は？	a	成果指標に対し毎年100%以上の達成となっている。

5 1次評価

評価結果	理由	
A	介護保険法の改正(平成27年4月施行だが、平成29年度から実施、一部事業は平成30年度から実施開始可能の経過措置あり)のことから、改正に併せ見直しが必要となるが、それまでは現状のまま継続をしていく。	
A:現状のまま継続 B:進め方を改善 C:規模・内容を見直し D:抜本的な見直し (廃止・縮小)	改善の方向性(評価B,C,Dの場合には必ず記入すること)	

6 ワーキンググループ評価(1次評価に対する提言等)

評価結果	提言等
A	1次評価のとおり

7 外部評価(1次評価に対する提言等)

評価結果	提言等
A	1次評価のとおり

8 2次評価(1次評価、外部評価を受けての最終評価)

評価結果	意見等
A	1次評価のとおり